

取扱説明書

Version 1.2. a

3軸 32bit 電子制御 カメラスタビライザー

型番：3XSTBL2R



保証期間：12ヶ月

※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。

サポートのご案内

■ 修理のご案内

動作しない、お買い上げ時から問題が発生しているなどの場合は、ご連絡不要にて対応させていただきます。症状を記載したメモ、購入日が確認できる納品書やレシート、商品を下記住所までご送付ください(お届け日より1週間以内の場合は、初期不良として着払いにてご送付いただけます)

記載内容に不備がある場合、新しいマニュアルを公開している場合がございます。ダウンロードページをご確認ください。

<http://www.thanko.jp/support/download.html>

ご質問などが多い内容については、Q&Aページに記載している場合がございます。

<http://www.thanko.jp/support/qa.html>

■ メールでのお問い合わせ

お客様の御名前、商品名、お問い合わせ内容を記載し、下記アドレスまでご連絡ください。

support@thanko.jp

※使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障及び損傷に関してはサポート外となります。

サンコカスタマサポート(修理品の送付先)

〒101-0021

東京都千代田区外神田4-9-8 神田石川ビル 4階

TEL 03-3526-4328 FAX03-3526-4329

(月～金 10:00-12:00、13:00-18:00 土日祝日を除く)

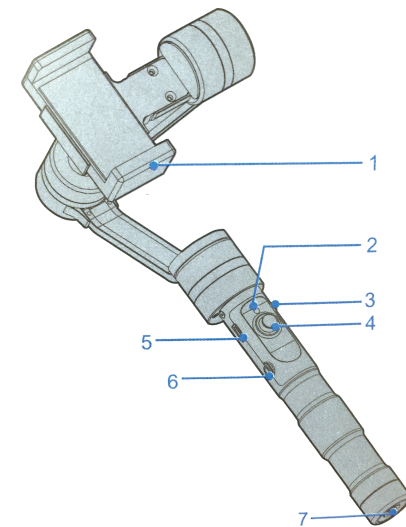
● 仕様

サイズ	幅103×奥行き104×高さ286(mm)
重量	357g (バッテリー含まず)、397g (バッテリー含む)
対応機種	iPhone 6s Plus/6Plus.6s/6.SE.5s/5s/5. 幅80×厚み10(mm)以内のスマートフォン
バッテリー	18350 Li-Po battery 900mAh 3.7V ×2
動作時間	約4時間～6時間 (使用状況により変動します)
充電時間	約3時間
動作電圧	最小6.8～最大2.6V
動作電流	最小50～最大2000mA
可動範囲(角度)	チルト：-185°～130° ロール：-40°～40° パン：-160°～160° (垂直状態) パン：-45°～45° (水平状態)
可動速度	チルト：最小1°/S～最大50°/S パン：最小1°/S～最大80°/S
静止時トラッキング誤差	最小±0.01～最大±0.04
動作時トラッキング誤差	最小±0.05～最大±0.3
適応動作温度	-20℃～45℃
内容品	本体、充電電池×2、充電器、保護シール、接続ケーブル、 カウンターウェイト、日本語取扱説明書

⚠️ ご注意

- iPhone、スマートフォンは付属しません。
- 電源が入っていない時、セットしたスマートフォンが、本体各部とぶつからないようにお気を付けてください。
- セットしたカウンターウェイトが、本体各部にぶつかり傷つけないようにお気を付けてください。
- 本製品をご利用において生じるiPhone、スマートフォン(データ含む)の破損は、補償の対象外となります。
- 周りに気を付けて、ご使用ください。
- 分解しないでください。
- 落としたり強い衝撃を与えないでください。
- 高温/多湿/火気近くで保管、使用しないでください。
- 小さなお子様の手が届くところで保管、使用しないでください。

● 各部名称

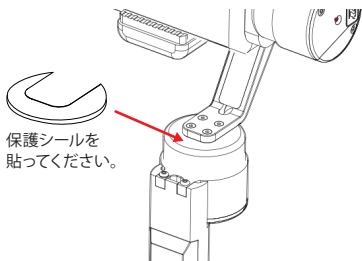


- | | |
|------------------------|--------------------------|
| 1.ホルダー | 2.インジケータランプ |
| 3.電源ボタン | 4.ジョイスティック |
| 5. microUSB ポート | 6. 3.5mm 映像出力ポート (サポート外) |
| 7. 三脚穴 (小ネジ 1/4-20UNC) | |

⚠️ 使用時のご注意

- お使いのiPhone/SmartPhoneをしっかりとホルダーに挟んで固定されていることをご確認ください。
- iPhone/SmartPhoneをセットする前に起動しないでください。
- 激しい動作を行わないでください。モーターに高負荷による故障の原因、iPhone/SmartPhoneの落下などの恐れがあります。

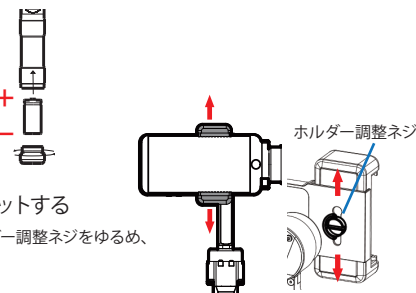
● 保護シールを貼る



● 撮影準備

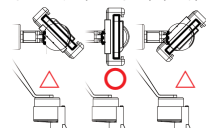
① 充電電池を入れる

グリップ底部の蓋を回して外します。充電電池を2本入れて、蓋をしめます。(2本とも同じ方向に入れます。)



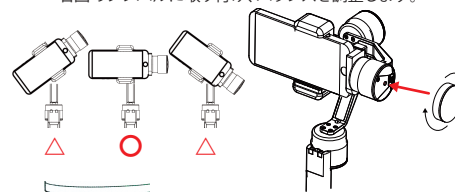
② iPhone/SmartPhone をセットする

ホルダーを開きクリップします。ホルダー調整ネジをゆるめ、なるべく垂直になる位置で固定します。



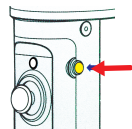
iPhone 6s Plus/6 Plus など重量がある場合

重量がある場合、カウンターウェイトを、右図のジンバルに取り付け、バランスを調整します。



③ 主電源を入れる

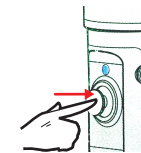
主電源ボタンを押すと、電源が入りスタンバイ状態になります。再度押すと、主電源が切れます。



● 撮影する

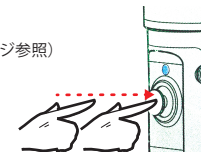
① 起動させる

スタンバイ状態から、ジョイスティックを長押しすると起動します。再度、長押しすると終了します。※スタンバイ状態は、電源が入っている状態です。



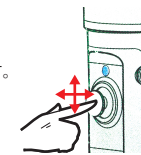
② 各種撮影モードを選ぶ

3つの撮影モードがあります。(詳細は次ページ参照)
・パンフォローモード
・パン & チルトフォローモード
・ロックモード
ジョイスティックを押して選びます。

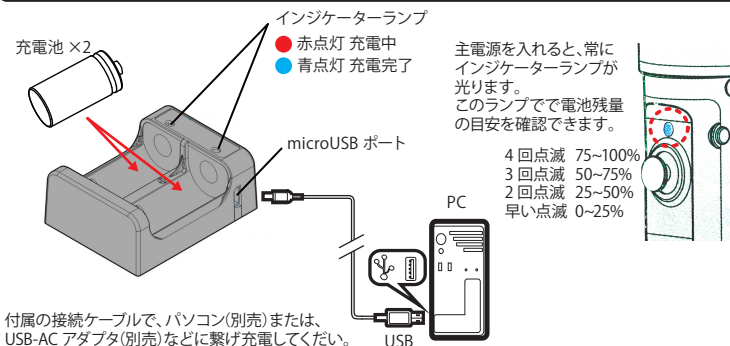


③ ジョイスティックでパン & チルト

ジョイスティックで、パン & チルト操作ができます。パンフォローモードとロックモードの際に使用できます。パン & チルトフォローモードの場合に使用すると、ロール操作になります。

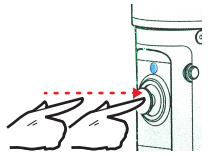


● 電池を充電する

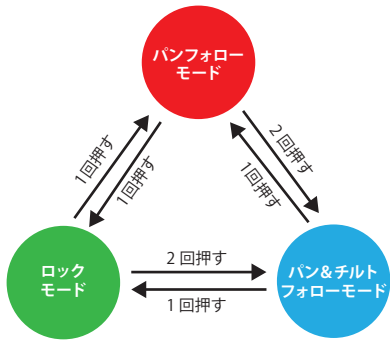


付属の接続ケーブルで、パソコン(別売)または、USB-ACアダプタ(別売)などに繋ぎ充電してください。

● 3つの撮影モード



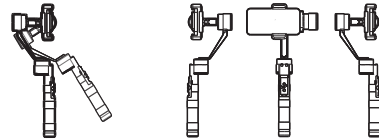
起動時、ジョイスティックを押して、撮影モードを切り換えることができます。



初回起動時、パンフォローモードからスタートします。終了した場合、主電源を切らなければ、再び起動した時、終了した時の撮影モードからスタートします。主電源を切ると初回起動時と同様になります。

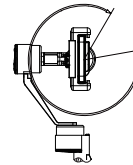
「パン&チルトフォローモード」時に1回押すと、直前のモードに戻ります

動き



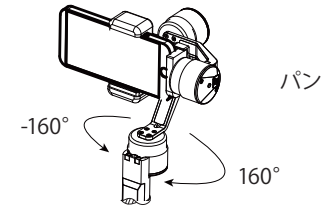
チルト
パンすると、カメラはその方向に向きます。チルトすると、カメラは正面のまま。

ジョイスティック



チルトをコントロールできます。

可動範囲

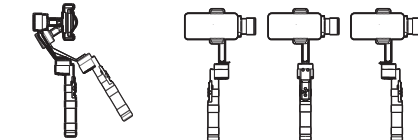


パン

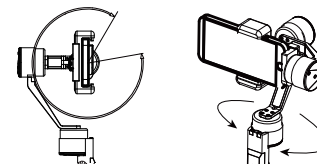
パンフォローモード

ロックモード

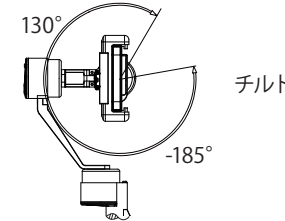
パン&チルトフォローモード



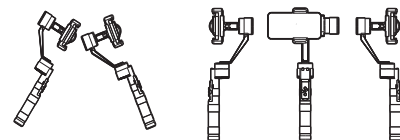
チルト
パンをしてもチルトをしても、カメラは正面のまま。



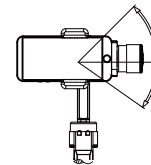
パンとチルトをコントロールできます。



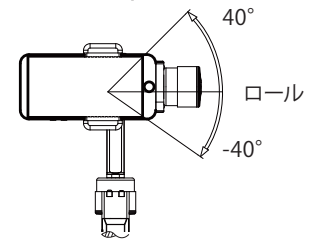
チルト



チルト
パンをしてもチルトしても、カメラはその方向に向きます。



ロールをコントロールできます。

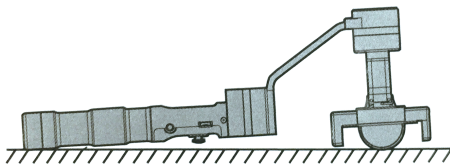


ロール

※スマートフォンのサイズによって角度範囲は変動します。

● 初期化

お使いのiPhone/SmartPhone をセット後、主電源を入れ起動しても、水平、垂直にならない場合、リセットを試みてください。



正しくiPhone/SmartPhone をセットして、上記図のような形で安定した場所に置きます。主電源を入れ、約4秒間待つとリセットされます。

リセットしても、状況が変わらない場合、キャリブレーションを試みてください。

● キャリブレーション オフラインの場合

こんな時にキャリブレーション

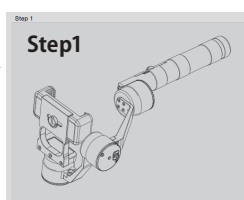
- ・初期化しても、iPhone/SmartPhone が水平、垂直にならない。
- ・長期間使用していない場合。
- ・動作温度以外の極端な状況での使用時。

①主電源を入れ、スタンバイ状態にします。

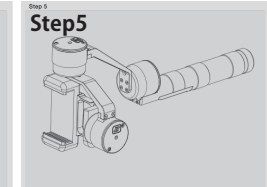
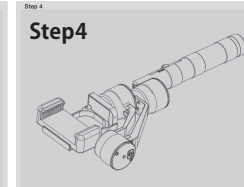
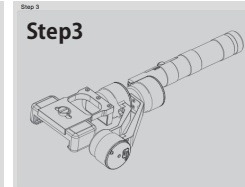
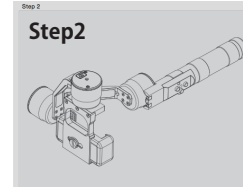
②ジョイスティックを上へ押し上げたまま、約2秒間上げ続けます。インジケータランプが、点灯したままになります。

③ジョイスティックを下へ押し下げたまま、約2秒間下げ続けます。インジケータランプが、一定間隔で点滅します。

④本体を右の図と同じ形にしてから数秒維持します。認識するとインジケータランプが、一定間隔で2回点滅に変わります。次のStep2に進みます。

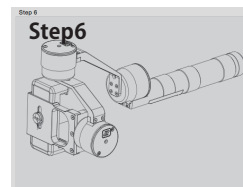


⑤同様にSTEPの順番通りに図と同じ形にして完了させていきます。



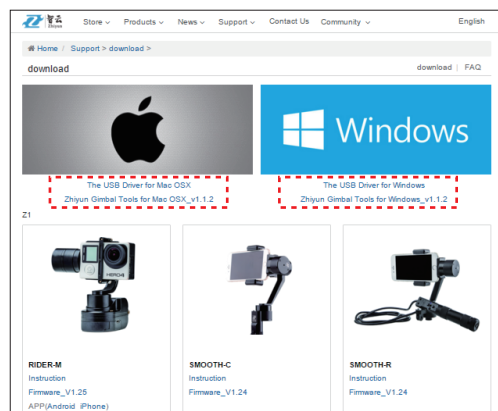
完了するとインジケータランプが、完了するとインジケータランプが、完了するとインジケータランプが、完了するとインジケータランプが、一定間隔で3回点滅に変わります。一定間隔で4回点滅に変わります。一定間隔で5回点滅に変わります。一定間隔で6回点滅に変わります。

⑥最後のSTEP6をクリアしたらキャリブレーション完了です。一度主電源を切ってから再度主電源を入れなおして、起動してください。



完了するとインジケータランプが、一度長く点灯します。そして、③の状態に戻ります。

● キャリブレーション オンラインの場合



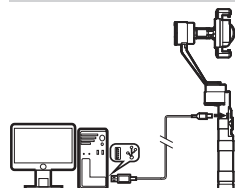
メーカーサイトのサポートページから、USBドライバーと専用ソフトをダウンロードします。

メーカーサイト URL : <http://www.zhiyun-tech.com/>
TOP ページからグローバルメニューの「Support>Downlod」をクリックするとサポートページになります。

お使いのパソコン OS 対応の「The USB Driver」と「Zhiyun Gimbal Tools」をダウンロードしてください。

ダウンロード後、2 つの Zip ファイルを解凍し、「The USB Driver」をインストールしてください。
インストール完了後、一度再起動を推奨します。

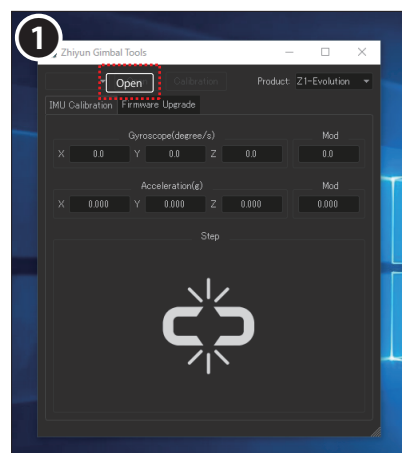
インストール方法や解凍方法など、パソコン操作についてはサポート外となります。



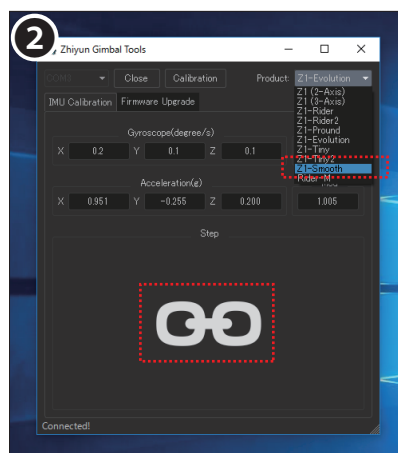
付属の接続ケーブルで本体と、お使いのパソコンを接続して、本体の主電源を入れます。
「Zhiyun Gimbal Tools」を立ち上げてください。

こんな時にキャリブレーション

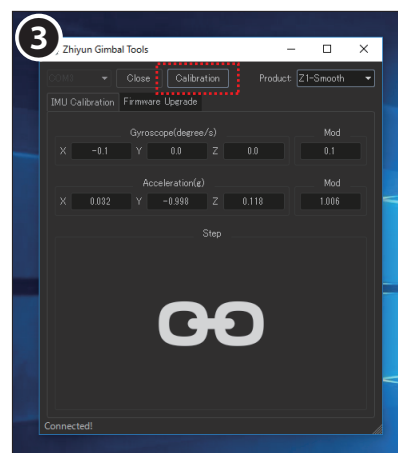
- ・初期化しても、iPhone/SmartPhone が水平、垂直にならない。
- ・長期間使用していない場合。
- ・動作温度以外の極端な状況での使用時。



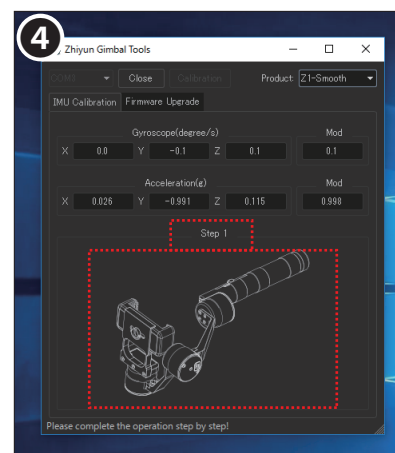
「Zhiyun Gimbal Tools」を立ち上げ、「Open」をクリックします。



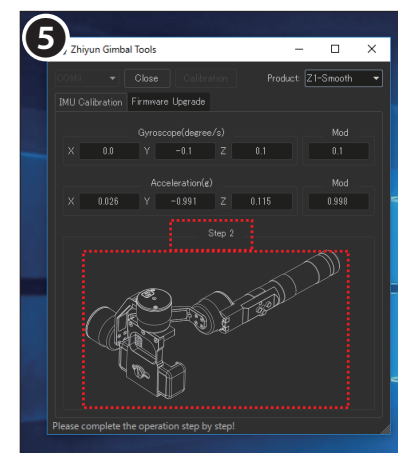
本体を認識したら、右上の「Product」から「Z1-Smooth」を選びます。



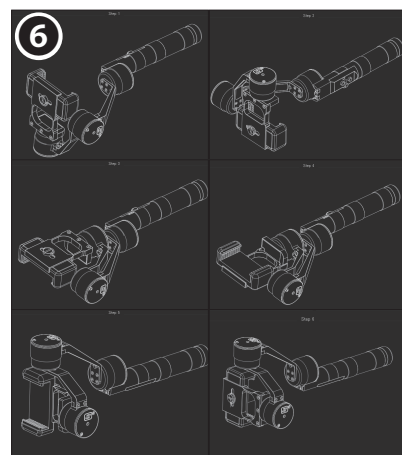
「Calibration」をクリックします。



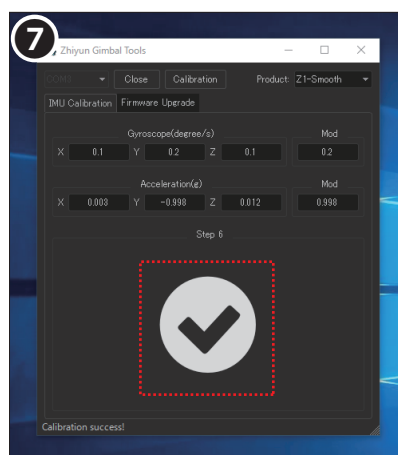
Calibration 設定がスタートすると、画面に Step1 の図が表示されます。パソコンにつないである本体を同じ形にしてください。



同じ形を数秒間維持します。認識されると、Step2 へと進みます。同様に本体を同じ形にしてください。



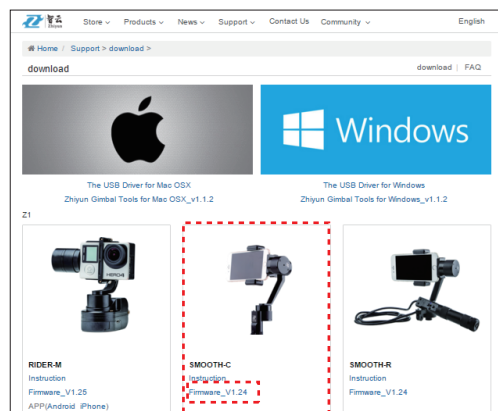
合計 6 つの Step があります。



全ての Step が終了すると、キャリブレーション完了です。

「Zhiyun Gimbal Tools_v1.1.2」を使用した場合のキャリブレーション方法です。
「Zhiyun Gimbal Tools」がバージョンアップした場合、上記手順と同様に進まない場合がある可能性があります。ご了承ください。

● ファームウェアの更新



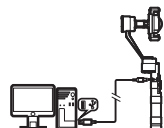
メーカーサイトにてファームウェアが更新されているか定期的にご確認ください。
サポートページにて、ファームウェアがダウンロードできます。

メーカーサイト URL : <http://www.zhiyun-tech.com/>
TOP ページからグローバルメニューの「Support>Downlod」をクリックするとサポートページになります。

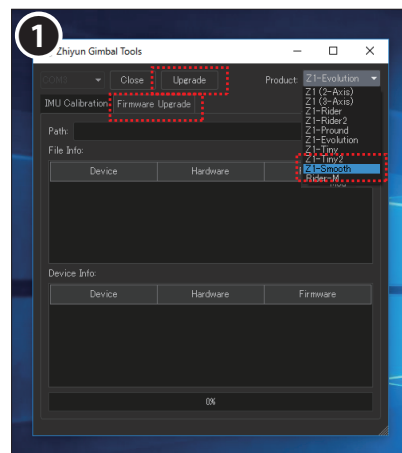
「SMOOTH-C」の「Firmware_V000」をダウンロード後、ZIP ファイルを解凍してください。
(00はその時のバージョンの数字になります)

本紙 3 ページ項目「キャリブレーション」で説明した「The USB Driver」と「Zhiyun Gimbal Tools」を、
ダウンロード、解凍、インストールを行ってください。

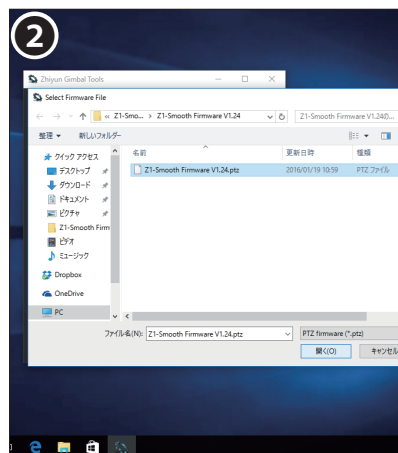
インストール方法や解凍方法など、パソコン操作についてはサポート外となります。



付属の接続ケーブルで本体と、お使いのパソコンを接続して、本体の主電源を入れます。
「Zhiyun Gimbal Tools」を立ち上げてください。



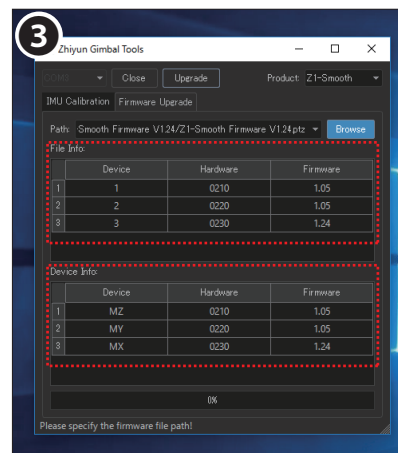
「Zhiyun Gimbal Tools」を立ち上げ、「Firmware Upgrade」
タブを開き、右上「Z1-Smooth」を選択したあと
「Upgrade」をクリックします。



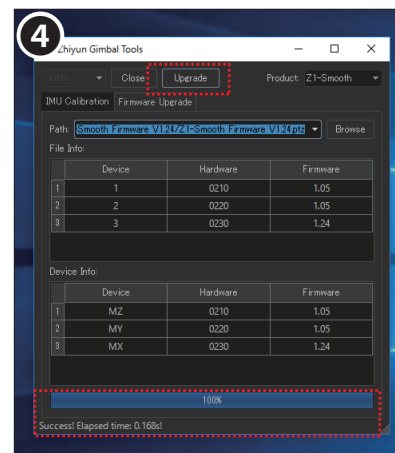
本体を認識すると、エクスプローラーが開き、ダウンロード後、解凍した「Firmware_V000」を選び開きます。

「Upgrade」をクリックしても 上記画面にならない場合

接続がうまくいかずタイムアウトになっている
可能性があります。
「Upgrade」をクリックしたあと、「Zhiyun Gimbal
Tools」はそのままで、接続している本体の主電源を
一度切り、再度主電源を入れてください。
うまく接続された場合、次画面③になり、「Device
Info」が表示されます。その後、「Browse」ボタン
をクリックし、ダウンロードしたファームウェアを開
いてください。



「File Info」がダウンロードしたファームウェア情報、
「Device Info」が本体の現在のファームウェアです。同
じであれば更新する必要はありません。



ダウンロードしたファームウェアのバージョンが新しい場
合、「Upgrade」をクリックして更新します。
100%になれば更新完了です。

「Zhiyun Gimbal Tools_v1.1.2」を使用した場合のファームウェアの更新方法です。
「Zhiyun Gimbal Tools」がバージョンアップした場合、上記手順と同様に進まない場合
がある可能性があります。ご了承ください。